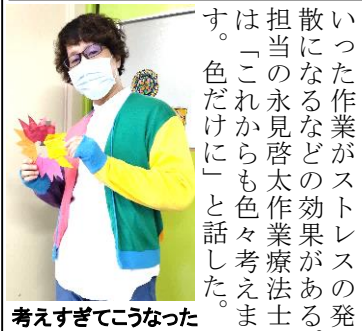




考えすぎてこうなった



上の方がひときわ明るいですねー



薬を取るにも筋肉アピールを欠かさない

デイケア
らくらくスイーツ

4月22日(金)より新プログラム「らくらくスイーツ」が登場。簡単に出るお菓子作りがコンセプトとなっている。第1回は小藪枝看護師担当で桜のプリンを作る。



「もっと手首をしなやかに!」小村スタッフに技を伝授する和田保長

デイケア
イースターにイベント

ここ数年日本でも認知されつつあるイースター。日本語では「復活祭」といいキリストの復活を祝うお祭りだ。



参加者らの成長を感じられる場面でもある

リワーク
5分間スピーチで始まる朝

リワークの朝は朝礼からスタートする。そのなかで日直のメンバーによる5分間スピーチが恒例になっている。



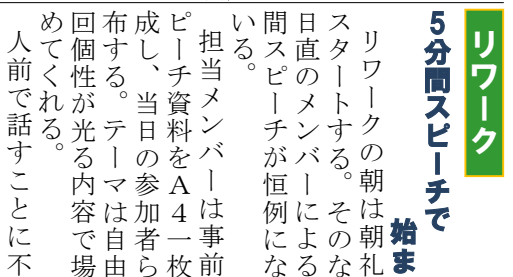
参加者らの成長を感じられる場面でもある

デイケア
焼きそばで笑顔満開!

4月5日(火)、デイケアではお楽しみ会を開催。新年度を少しでも明るい気分でお花見を企画。ブルーシートを広げ、和田祐己係長が鉄板の上で熟練の手さばきを見せていた。

デイケア
イースターにイベント

ここ数年日本でも認知されつつあるイースター。日本語では「復活祭」といいキリストの復活を祝うお祭りだ。



参加者らの成長を感じられる場面でもある

デイケア
焼きそばで笑顔満開!

4月5日(火)、デイケアではお楽しみ会を開催。新年度を少しでも明るい気分でお花見を企画。ブルーシートを広げ、和田祐己係長が鉄板の上で熟練の手さばきを見せていた。

デイケア
イースターにイベント

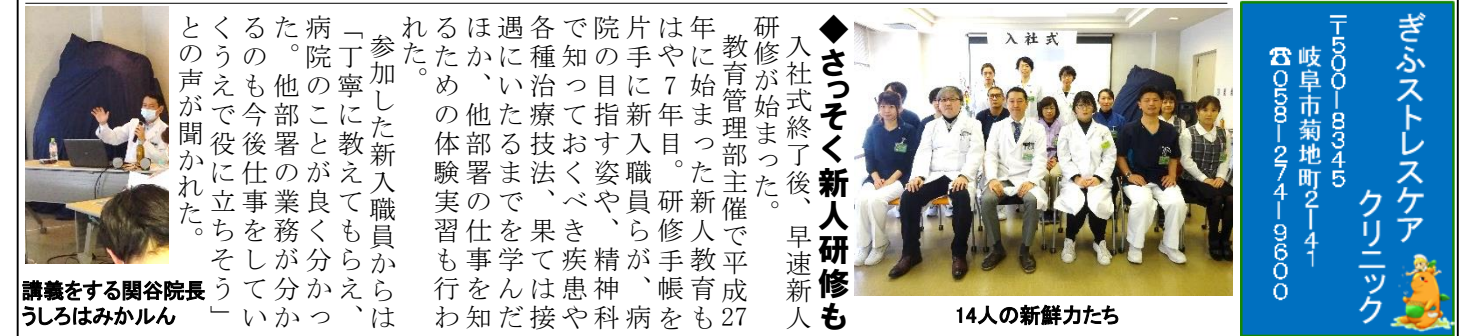


参加者らの成長を感じられる場面でもある



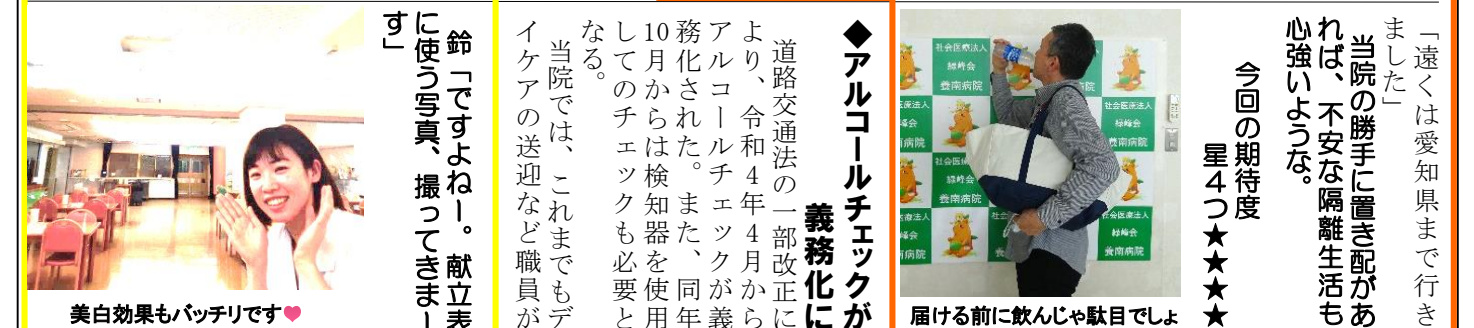
今年もマスクで入社式

4月1日(金)、令和4年度の入社式が行われ、この1年間に就職したスタッフ14名が紹介された。マスク姿での入社式は今年が3回目。見慣れた風景ではあったが、冒頭院長は「マスクが外せず、なかなかお互いの顔も見られず寂しい限りだが、こんな時だからこそ仕事も円滑にこなすためにも職員同士のコミュニケーションは重要」と話した。



みかろんの病院ミシランガイド

「勝手に置き配」
「コロナの感染が拡大しているなか、養南病院には感染が広がっていないのが奇跡的なのよな。」
「完璧な感染対策 講じてる」
「あ、高橋事務長。久しぶりのやつつけ俳句のよな。」
「自宅では コロナでないのに パパ隔離」
「最近は何してるの?」
「職員が濃厚接触者等になった時、自宅まで飲料水などを置き配してあります」
「12人ほど届けたってね。」



◆アルコールチェックが義務化に

道路交通法の一部改正により、令和4年4月からアルコールチェックが義務化された。また、同年10月からは検知器を使用するのチェックも必要となる。

当院では、これまでもデイケアの送迎など職員が

◆看護研究発表

ぎふストレスケアクリニックの訪問看護に勤務する高橋省太看護士の「精神科急性期病棟における患者の強みに着目した看護」と題した看護研究が、日本精神科看護学会に県代表として選ばれた。6月に沖縄で発表する予定。

高橋看護士は「養南病院のレベルの高さを全国に見せ付けてやりますよ」と意気込みを語った。

◆安田さんが認定栄養士に

栄養課の安田比佐子さんがこの度「日本精神科医学認定栄養士」に合格した。

これは一定程度の実務経験に加え研修会の参加や学会の通信教育講座を一年受講したのち試験に合格し、はじめて認定されるもの。

安田主任は「患者さんたちの健康を支えられるようさらに精進します」と輝いた眼で話した。

◆薬品棚の入れ替え

3月16日(水)、西病棟の薬品棚が更新された。これにより全病棟の薬品棚が統一、看護師はどの病棟でも対応がしやすくなった。すべての病棟で入れ替えに携わった小寺公彦看護係長は「薬品類を集約できたので仕事はかどります」と話した。

◆次回のお知らせ

次回の養南新聞は令和4年7月号になります。

養南新聞

発行所
社会医療法人 緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎(0584)57-2511
Fax(0584)57-2513
http://www.youan.or.jp
✉ younan@ogaki-tv.ne.jp

ぎふストレスケア
クリニック
〒500-8345
岐阜市菊地町2-4-1
☎0581-274-9600